

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年2月10日

【四半期会計期間】 第8期第2四半期(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

【会社名】 株式会社 T & Dホールディングス

【英訳名】 T&D Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中込 賢次

【本店の所在の場所】 東京都港区海岸一丁目2番3号

【電話番号】 03-3434-9151

【事務連絡者氏名】 取締役専務執行役員 松本 民司

【最寄りの連絡場所】 東京都港区海岸一丁目2番3号

【電話番号】 03-3434-9151

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 永井 穂高

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社大阪証券取引所  
(大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年11月25日に提出いたしました第8期第2四半期(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1)業績の状況

財政状態

太陽生命保険株式会社

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第2 【事業の状況】

#### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

##### (1)業績の状況

###### 財政状態

###### 太陽生命保険株式会社

###### (訂正前)

当第2四半期末の総資産は5兆9,262億円(前事業年度末比0.1%減)となりました。

主な資産構成は、公社債を中心とする有価証券3兆9,826億円(同0.2%減)、貸付金1兆3,015億円(同4.4%減)、コールローン1,640億円(同134.3%増)、有形固定資産1,601億円(同0.2%減)であります。

負債の部合計は5兆6,920億円(同0.4%減)となりました。その大部分を占める保険契約準備金は5兆4,688億円(同0.3%減)となっております。

純資産の部合計は2,341億円(同8.8%増)となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は702億円(同27.6%増)となっております。

保険会社の健全性を示す行政監督上の指標のうち、ソルベンシー・マージン比率は1,243.0%(前事業年度末は1,229.7%)となりました。また、実質純資産(時価ベースの実質的な資産から資本性のない実質的な負債を差引いた額)は5,572億円(前事業年度末は4,536億円)となりました。

なお、本年度末より導入が予定されている新基準によるソルベンシー・マージン比率は702.6%(前事業年度末は670.8%)となっております。

(以下略)

###### (訂正後)

当第2四半期末の総資産は5兆9,262億円(前事業年度末比0.1%減)となりました。

主な資産構成は、公社債を中心とする有価証券3兆9,826億円(同0.2%減)、貸付金1兆3,015億円(同4.4%減)、コールローン1,640億円(同134.3%増)、有形固定資産1,601億円(同0.2%減)であります。

負債の部合計は5兆6,920億円(同0.4%減)となりました。その大部分を占める保険契約準備金は5兆4,688億円(同0.3%減)となっております。

純資産の部合計は2,341億円(同8.8%増)となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は702億円(同27.6%増)となっております。

保険会社の健全性を示す行政監督上の指標のうち、ソルベンシー・マージン比率は1,243.0%(前事業年度末は1,229.7%)となりました。また、実質純資産(時価ベースの実質的な資産から資本性のない実質的な負債を差引いた額)は5,572億円(前事業年度末は4,536億円)となりました。

なお、本年度末より導入が予定されている新基準によるソルベンシー・マージン比率は706.2%(前事業年度末は670.8%)となっております。

(以下略)